

# 学校法人 大阪学院      令和3年度 事業報告書

## 1. 法人の概要

### (1) 基本情報

#### ①法人の名称

学校法人 大阪学院

#### ②主たる事務所の住所、電話番号、FAX番号、ホームページアドレス等

〒565-0861

大阪府吹田市高野台4丁目2番1号

Tel : 06-6871-3307 Fax : 06-6871-3364 HP: <https://tamagawa-k.ed.jp>

### (2) 教育目標

幼稚園教育とは、幼児を心身ともに総合的に成長させ、自立した人間としての基礎を形成することを目的とする、という認識にたち以下の目標を設定する。

①子どもの心を育てる

②よい仲間社会を育てる

### (3) 設置する学校

玉川学園幼稚園

〒565-0861 大阪府吹田市高野台4丁目2番1号

①認可定員 850名 (26クラス)

定員内訳 3歳児280名 (8クラス)、4歳児285名 (9クラス)

5歳児285名 (9クラス)

②利用定員 810名 (25クラス)

定員内訳 3歳児270名 (9クラス)、4歳児270名 (8クラス)

5歳児270名 (8クラス)

### (4) 園児数の状況

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
5歳児	8cl	246	246	246	247	246	245	246	245	246	246	246	246
4歳児	8cl	251	252	254	254	252	254	252	252	253	252	252	252
3歳児	8cl	234	236	235	235	233	235	236	236	237	237	237	237
合計	24cl	731	734	735	736	731	734	734	733	736	735	735	735

### (5) 収容定員充足率

(毎年度5月1日現在)

学校名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
玉川学園幼稚園	91.4	90.5	88.0	85.9	86.4

## (6) 教職員の概要

教員数					職員数					
本務者					兼務者		本務者		兼務者	
園長	副園長	主幹	教諭	計	教諭	計	職員	計	職員	計
1	1	1	4 3	4 6	3	3	2	2	2	2

## 2. 事業の概要

### (1) 設置園の教育活動の概要

当法人は、教育基本法、学校教育法および子ども子育て支援法に則り、学校教育と子育て支援を行うことを目的として玉川学園幼稚園を設置し、その運営を行うものである。令和3年度においても、在籍する幼児が心身ともに健全に育つように教育環境の整備と保育の充実に努め、幼稚園教育に付随する子育て支援のための各種事業も継続して行った。

令和2年当初から広まり始めた新型コロナウイルス感染症は、現在においても収束せず幼稚園の運営に大きな影響を及ぼしている。令和3年度においては、4月から6月および8月から9月にかけて2度にわたる緊急事態宣言が発出された。このため、1学期の遠足は中止し、参観日は延期したうえで分散実施をした。また、8月後半にはデルタ株の感染拡大のため、夏期保育を中止するとともに3週間にわたって各クラス一日交替の分散保育をした。さらに、1月から始まったオミクロン株による第6波では子どもの感染が頻発し、本園でも1月に一斉休園を2回、1月から3月にかけて学級閉鎖を延べ20クラス実施した。その結果、例年3学期に行っている生活発表会が年中組と年少組で中止になり、代わりに参観日を実施した。また、卒園式も1クラスずつ8回実施した。

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、その都度の対応をしながらの運営を余儀なくされたが、保護者には一定の理解を得られている。年度末の無記名保護者アンケート（回収率68%）において、99%の保護者が子どもを本園に通わせて「大変良かった」（69%）または「良かった」（31%）と回答し、91%の保護者が「コロナ禍での教育の成果」について「満足できる」と回答いただいている。また、本園のコロナ対策については、84%の保護者が「信頼できる」と回答いただいた。

職員研修は、園内研究会を毎月1回の頻度で実施するほか、保育と表現の会が主催する勉強会に参加して日々の保育の充実に努めた。また、危機管理の講師を招いて大規模地震時の対応に関する研修会を実施した。

子育て支援事業においては、預かり保育を年間通して午前8時～午後7時の範囲で実施した。コロナ禍で分散登園日や学級閉鎖等があったものの、のべ利用者数はコロナ前の水準に戻っており、保育を必要とする家庭の受け皿として有効に機能していると言える。子育て支援事業のキンダーカウンセリング事業は概ね月1回の頻度で実施して子育てをする保護者の相談に応じた。一方、未就園児対象の親子体操教室は、今年度も実施を見送った。

(2) 実施した主な行事

実施日	内 容	学年
4月5日	入園式（3回の分散開催）	新入園児
4月9日	進級児始業式	年長・年中
4月13日～16日	個別面談	年長・年中
4月20日～23日	個別面談	年少
6月16日	プール開き	全学年
6月22日～7月2日	保育参観日	全学年
7月7日	七夕あそび会	全学年
7月8日～14日	プール参観日	全学年
7月15日～20日	個別面談	全学年
7月21日	同園会	卒園児
9月1日～16日	分散登園	全学年
10月9日	運動会（3回の分散開催）	学年ごと
10月13～15日	おいもほり	学年ごと
10月26日	遠足（伊丹スカイパーク）	年長
10月28日	遠足（万博公園）	年少
11月1日	遠足（伊丹スカイパーク）	年中
11月4日	七五三園外保育（伊射奈岐神社）	年長
11月25日・26日	うたとリズムの発表会	年少
12月1日～3日	うたとリズムの発表会	年中
12月11日	製作展	年長
12月15日～17日	クリスマス会	学年ごと
12月15日～20日	個別面談	全学年
2月21日～25日,3月4日	参観日	年中・年少
3月1日～3日、8日	生活発表会	年長
3月4日・7日	個別面談	希望者
3月17日	卒園式（8回の分散開催）	年長
3月18日	修了式	年中・年少
毎月最終金曜日(原則)	誕生会	全組

(3) 避難訓練の実施状況

日時	設定	訓練内容	避難場所	参加園児
7月15日 10時	火災	給食室から火災発生の想定 避難経路確認と園児の誘導	運動場	全学年
12月14日 10時	火災	給食室から火災発生の想定 避難経路確認と園児の誘導	運動場	全学年

#### (4) 健康診断等の実施状況

内科検診	歯科検診	尿検査
5月20日・27日・6月10日	6月17日・24日・7月1日	5月18日・19日

身体測定：毎学期ごと、 視力検査：年1回

#### (5) 預かり保育ののべ利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
実施日数	20	18	22	20	17	20	
のべ利用児数	2,186	1,989	2,399	2,675	1,854	2,046	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施日数	21	20	19	14	18	21	230
のべ利用児数	2,397	2,354	2,596	1,521	1,661	2,363	26,041

### 3. 財務の概要

#### (1) 決算の概要

本園は令和2年度より「子ども子育て支援新制度」に移行し、国が定める公定価格に基づく施設型給付金を吹田市から受けて運営をしている。幼児教育保育の無償化で保護者納付金は大きく減少したが、施設型給付金をはじめとする公的資金により財務状況はそれまでの私学助成時よりも好転している。また、政府による教育保育施設職員の処遇改善を目的とした特例手当金が2月から導入された。

一方で、吹田市でも少子化の進行がコロナ禍により拍車がかかることが予想され、他方では待機児童対策として保育所等が多く増設されたことから園児確保に向けた取り組みがますます必要となる。

施設設備では、感染対策としてリズムホールに換気システムを設置したほかは目立った取得はしていない。ただし、床や壁に痛みの目立つ保育室もあるため、そのリフォームを順次検討していく時期に差し掛かっている。

負債では、日本私立学校振興共済事業団からの借入金を完済したため、この年度末において借入金が無くなった。